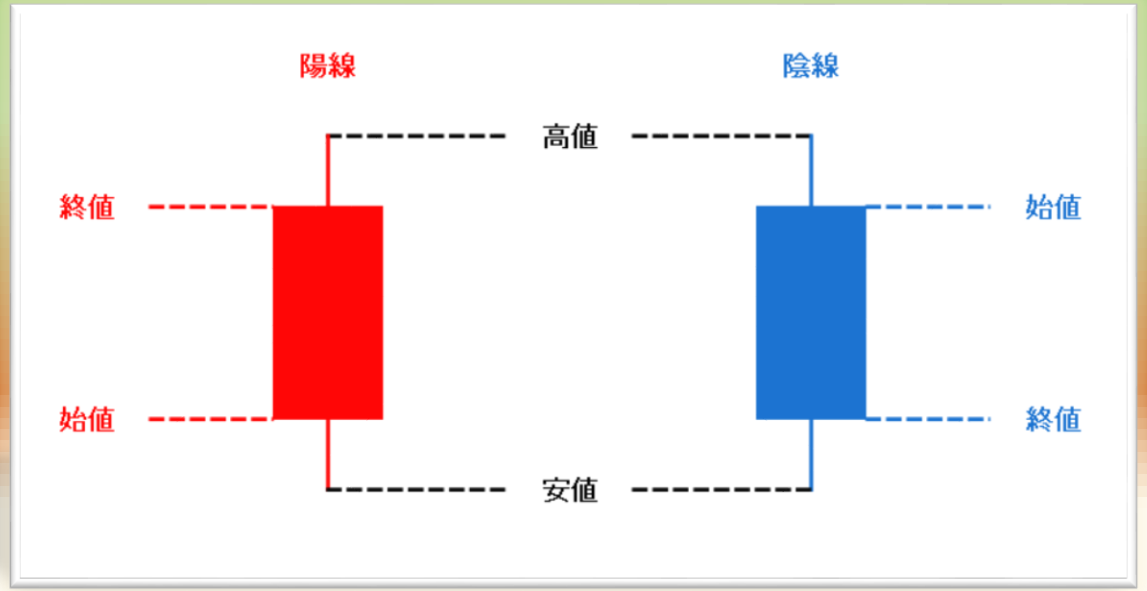
やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　一言でいえば

ある期間の**始値**、**高値**、**安値**、**終値**、4つの価格を1本の棒状にして、 一目で株価の動きを解り易く表したもの です。



やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　もう少し詳しく

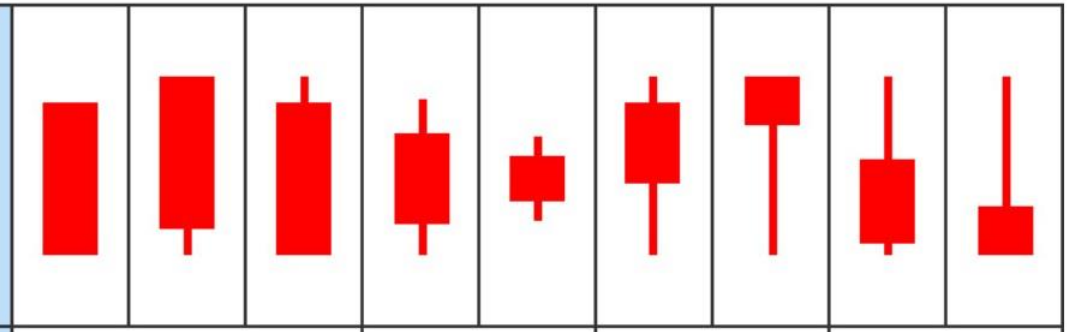
ローソク足の歴史は古く、その誕生は江戸時代にさかのぼります。米商人・本間宗久によって考案されて以来、ローソク足は世界中の投資家にも使われるようになっています。

先人たちの経験から生み出された相場の流れを読む**ローソク足の型**は、多くの投資家が参考にするようになり、より一層、その通りに動きやすくなっています。

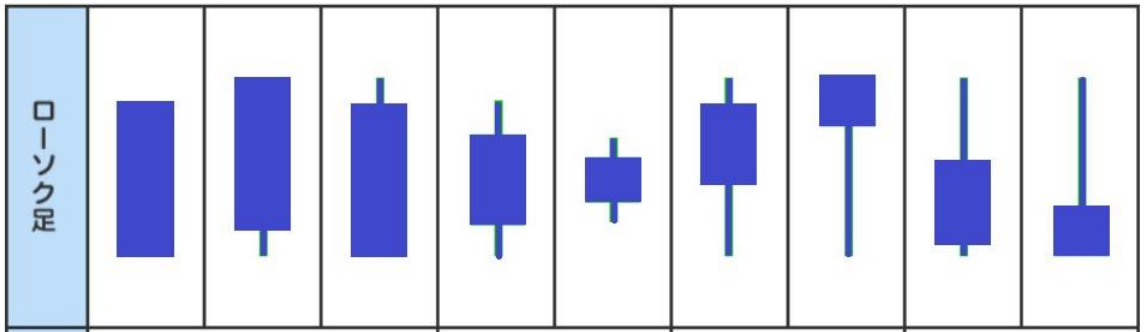
やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　もう少し詳しく

陽線

ローソク足									
名称	大陽線			小陽線		下影陽線		上影陽線	
	丸坊主	大引け坊主	寄付き坊主		コマ		カラカサ		トンカチ
特徴	上昇一辺倒で強気のサイン。	一時マイナスに転じるも高値引け。強気のサイン。	基本的に強気のサインだが、高値圏での出現には注意したい。	買い方の強さを表す。	様子見姿勢の強さを表す。	底堅さの表れ。	売り一巡。下落基調のなかでの出現は株価反転の兆しに。	底堅いが上値の重たさも目立つ。	一時的に上げ幅を拡大するも持続せず。

陰線

ローソク足									
名称	大陰線			小陰線		下影陰線		上影陰線	
	丸坊主	大引け坊主	寄付き坊主		コマ		カラカサ		トンカチ
特徴	下落一辺倒で弱気のサイン。	安値からはやや戻すも売り圧力の強さを表す。	一時プラス圏に浮上するも売りが優勢に。売りのサイン。	売り方の強さを表す。	様子見姿勢の強さを表す。	上値の重たさを表す。	安値圏で出現すれば反転の兆しも、高値圏では警戒感の表れ。	底堅いが、やや売りが優勢。	高値圏で出現すれば買い一巡のサイン。下落に転じる可能性。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

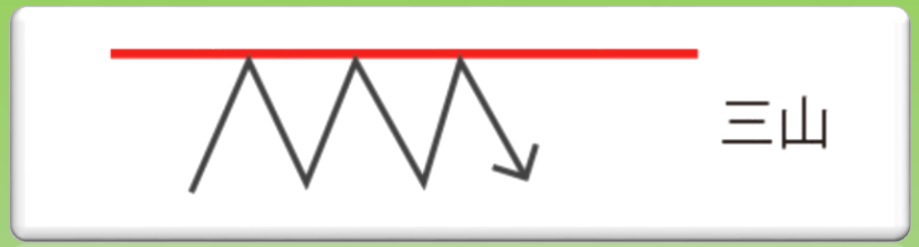
酒田五法は、日本古来の罫線の中でも最も古典的であり、
罫線分析の基本として非常に有名です。
酒田五法は、**「三山（さんざん）」「三川（さんせん）」**
「三空（さんくう）」「三兵（さんぺい）」「三法（さんぽう）」
という５つのチャートのパターンが基本になっています。
これらの基本パターンは、チャートのフォーメーション分析や様々な複数足分析の土台になっています。

やさしいテクニカル教室

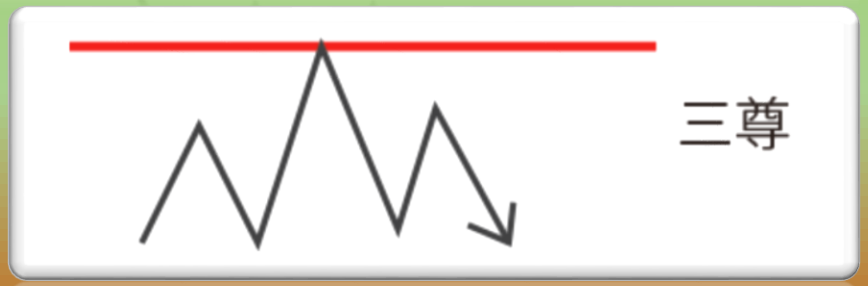
第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

「三山（さんざん）」



3回突破できなかった高値は、もう突破できないだろう、という推測で相場の天井を見極めるパターン分析です。



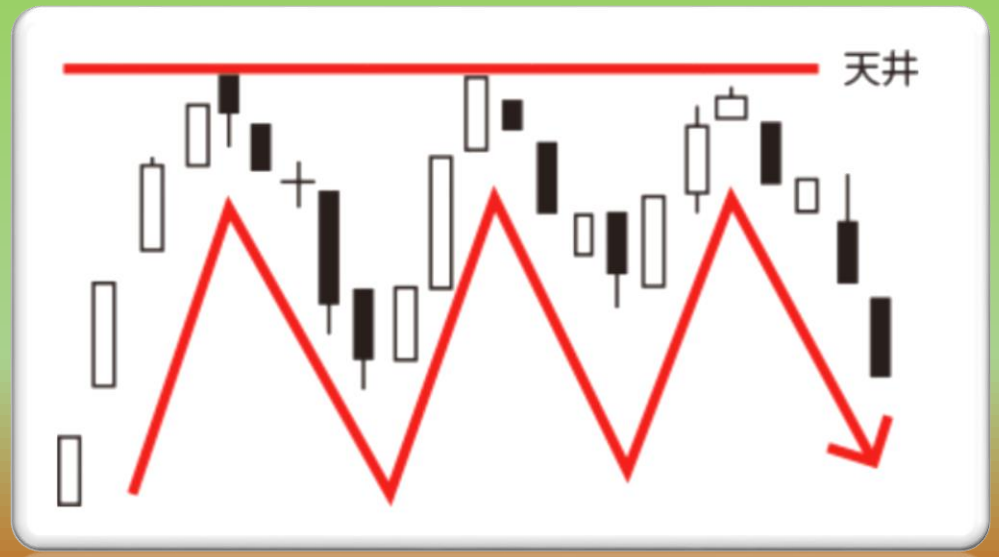
3つの山の真ん中の山が一番高いパターンを特に三尊（さんぞん）といいます。

3つの山を結んだ線を天井（でんじょう）といい、相場が天井を抜くことはもうないだろう、という分析から売り、という活用法になります。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法
「三山（さんざん）」



三山は、フォーメーション分析のヘッドアンドショルダーズトップであり、トリプルトップということもあります。
ダブルトップは、三山の出現数が少ないことから、2つの山でも天井になる確率は高い、という考えであり、広く世界に広まっています。

天井を確認したら売り、ということではありますが、天井での逆張りは狙わずに天井を確認してから順張りで売れ、という奥深さを含んでいます。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

「三川（さんせん）」

三山の逆で逆三山（ぎゃくさんざん）ともいいます。3回突破できなかった安値は、もう突破できないだろう、という推測で相場の底を見極めるパターン分析です。3つの安値を谷と考え、谷には川が流れていると考えて、三川です。

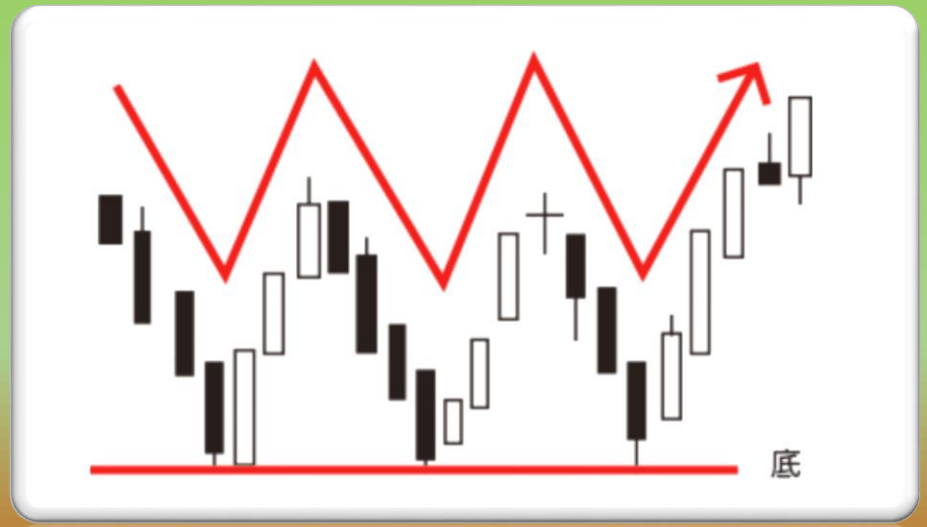
3つの谷の真ん中の谷が一番低いパターンを特に逆三尊（ぎゃくさんぞん）といいます。

3つの谷を結んだ線を底（そこ）といい、相場の底が抜けることはもうないだろう、という分析から買い、という活用法になります。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法
「三川（さんせん）」



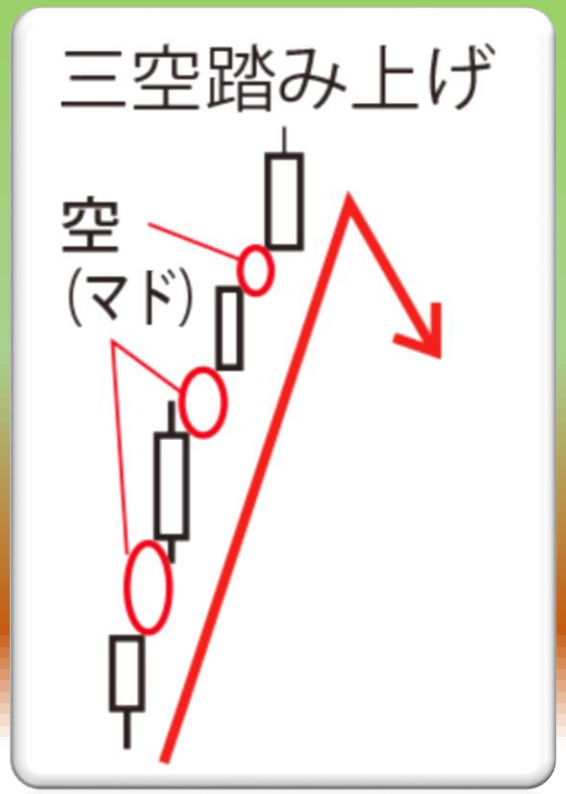
三川は、フォーメーション分析のヘッドアンドショルダーズボトムであり、トリプルボトムということもあります。
ダブルボトムは、三川の出現数が少ないことから、2つの谷でも底になる確率は高い、という考えであり、広く世界に広まっています。
底を確認したら買い、ということではありますが、底での逆張りは狙わずに底を確認してから順張りで買え、という奥深さを含んでいます。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

「三空（さんくう）」



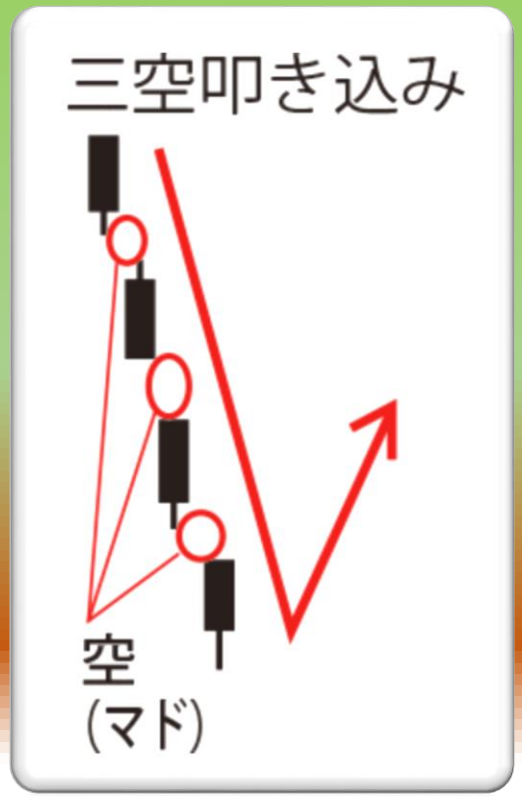
空（＝窓）に焦点を当てたパターン分析です。
空は、突発的なニュースなどで、相場がパニック的に動いたことを示唆しています。
それが３回続けば、パニックは行き過ぎであり、逆張りのチャンス！という活用法になります。
相場の高値圏で、4本の陽線と3つの上方向の空が連続するパターンを、三空踏み上げ（さんくうふみあげ）といいます。
逆張り派にとっては、集中力をもって空売りのポイントですが、順張り派は利食い売りを始めることはあっても、決して空売りすることはない足型です。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

「三空叩き込み（さんくうたたきこみ）」



安値圏で、4本の陰線と3つの下方向の空が連続するパターンを、三空叩き込み（さんくうたたきこみ）といいます。
強烈な売り材料が出ていることが多いので、実際にやるのはかなり怖いものなのですが、勇気を出して、逆張りの買い！というパターンです。

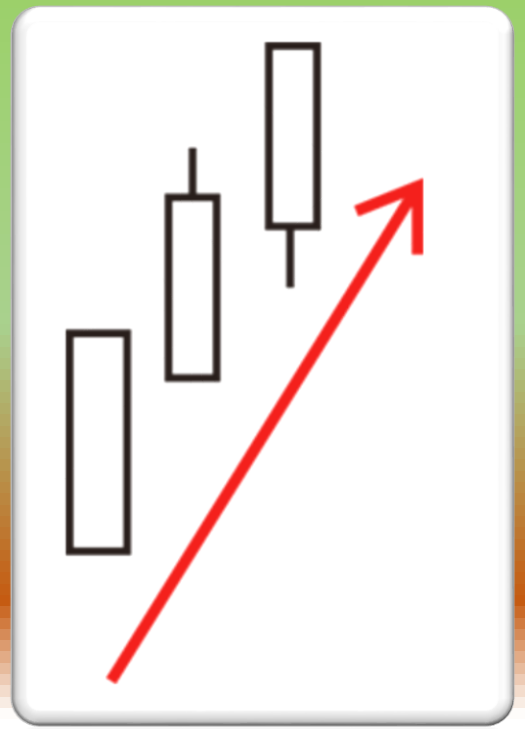
順張りの活用法が多い酒田五法のなかで、三空は明確な逆張り、という特異な性格をもっています。
三空のパターンを実際に使うには、逆指値で逃げ場所を確保しておくことが必須でしょう。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

「三兵（さんぺい）」



連続する３本の陽線、あるいは陰線を三兵といいます。
相場の安値圏で、3本の連続した陽線が出るパターンを赤三兵（あかさんぺい）といいます。
陽線は、白または赤でチャートに記入するのが基本なので、この名前になっています。
陽線の基本的な考え方を理解していれば、底値圏で3本連続の陽線が出現するパターンが買いの基本パターンの１つになることは、理解できると思います。
強い相場についていく順張りの買いのパターンとして活用できます。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

「黒三兵（くろさんぺい）」

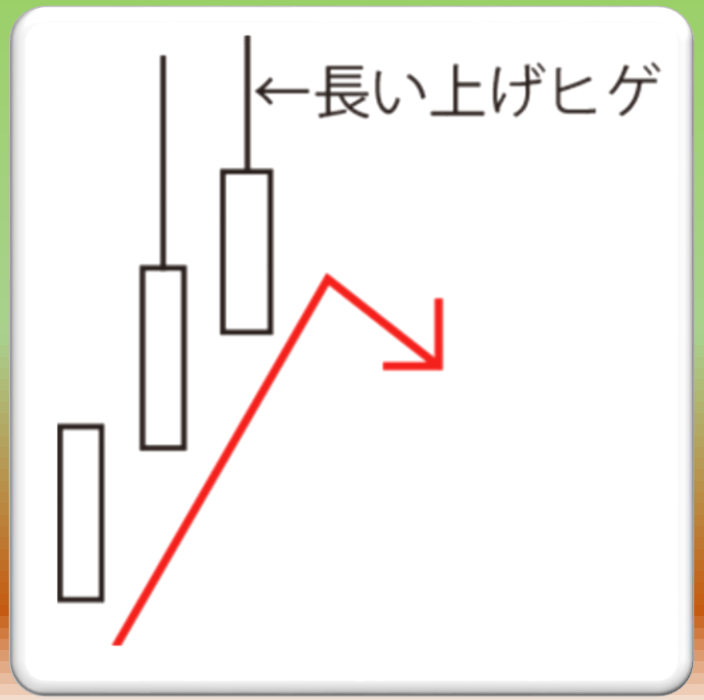
相場の高値圏で、3つの連続した陰線が出るパターンを黒三兵（くろさんぺい）といいます。陰線は、黒でチャートに記入するのが基本なので、この名前になっています。
黒を烏(カラス)に例えて、三羽烏（さんばがらす）ということもあります。高値圏からの下落を示唆する不吉なパターンを三羽の烏(カラス)に例えた名前です。
江戸時代の米相場が激しく動いていることを示唆するネーミングセンスです。
弱い相場についていく順張りの売りのパターンで活用します。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

「赤三兵の先詰まり」



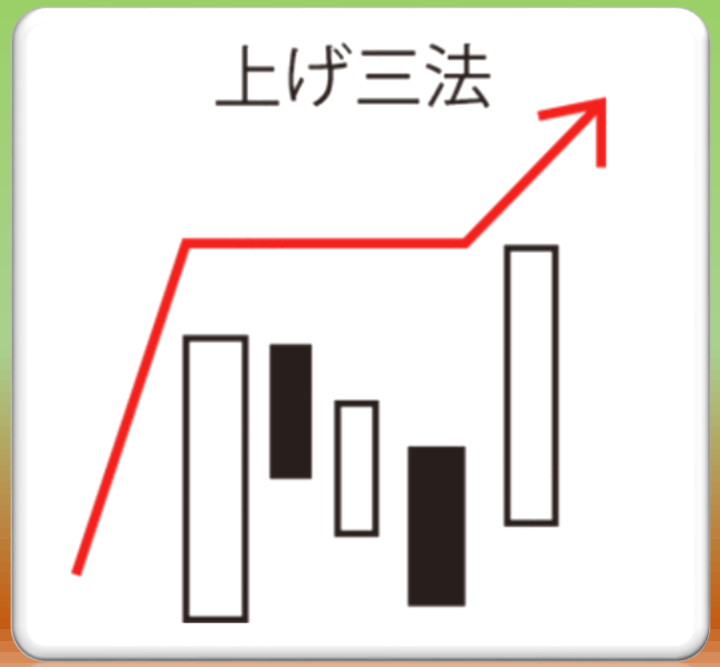
売りの強い抵抗を示唆する長い上ヒゲが、2本目と3本目の陽線についていると、赤三兵の買いパターンが失敗する可能性もある、という示唆になります。このパターンを赤三兵の先詰まり（あかさんぺいのさきづまり）、といいます。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

「三法（さんぽう）」



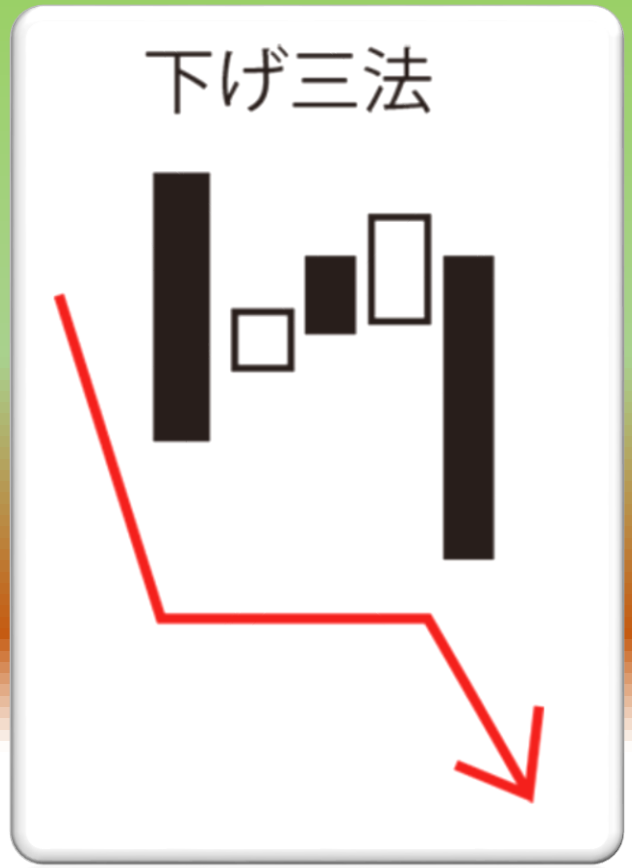
動かない相場では休んで、相場が動き出したら、取引を始める、という分析を三法といいます。
三法は、レンジ相場では取引を休み、相場がレンジから離れて動き出したら、動いた方向に仕掛ける、というブレイクアウトの順張りのパターン分析になります。
レンジ相場という概念が、江戸時代からあったことの証左であり、その先進性には驚くばかりです。
レンジ相場では取引を休み、相場がレンジ相場の高値を明確に上に抜けたら、買いで仕掛けるというパターンを、上げ三法（あげさんぽう）、といいます。

やさしいテクニカル教室

第２章　ローソク足　実践 活用法

酒田五法

「三法（さんぽう）」



レンジ相場では取引を休み、相場がレンジ相場の安値を明確に下に抜けたら、売りで仕掛けるというパターンを、下げ三法（さげさんぽう）、といいます。

やさしいテクニカル教室

おしまい

このセミナー資料は、テクニカル分析について解説したものであり、投資助言は一切含まれておりません。
掲載されている内容の著作権は、渡辺貴英に帰属しており、著作権法、その他の法律で保護されています。
許諾なく複製、公衆送信、改変、切除、ウェブサイト等への転載をすることは禁止します。
株式及びデリバティブ取引には、金融市場及び経済環境の影響により価格の変動等による損失及び元本を超える損失が生じるおそれがあります。
提供する投資情報等により、お客様が投資を行った結果、直接・間接の損失及び利益については全てお客様に帰属するものであり、渡辺貴英は一切の責任を負いません。